

第10回検察庁等契約監視会議議事概要

開催日	平成23年11月8日（火）
開催場所	法務省大臣官房会計課会議室
出席委員	椎橋隆幸（中央大学法科大学院教授） 瀬戸洋一（首都大学東京産業技術大学院大学教授） 宮園久栄（東洋学園大学教授）
審議対象期間	平成23年4月～同年7月
審議対象契約	一般競争契約 634件 随意契約 456件
重点審議案件	一般競争契約 6件 随意契約 1件
委員からの主な意見・質問、それに対する回答等	別紙のとおり
意見具申等	今回審議した契約については、特に意見を付するものはなく、適正に処理されているものと思われる。
次回の会議開催等	平成24年6月（予定）

質 問 ・ 意 見 等	回 答 等
<p>1 「和歌山地方検察庁一般定期健康診断業務委託」 契約金額 1,006,394円 支出負担行為担当官 和歌山地方検察庁検事正 (質問) 本件の場合、一般競争入札の意味はあるのか。参考見積を依頼する段階で、当方の示す条件に合う見積書を出せる業者が1者しかいなかったのであれば、随意契約という方法もあったのではないか。</p> <p>2 「名古屋法務合同庁舎エレベーター保守点検業務委託契約」 契約金額 1,940,400円 支出負担行為担当官 名古屋高等検察庁検事長 中部地方更生保護委員会委員長 支出負担行為担当官代理 中部公安調査局総務部長</p> <p>3 「仙台法務総合庁舎の消防・防災設備保守点検等業務請負 一式」 契約金額 498,750円 支出負担行為担当官 仙台高等検察庁検事長 東北地方更生保護委員会委員長 (質問 (2及び3)) 落札率がかなり低いですが、予定価格の設定が適切でなかったのではないか。また、一般的に安価になればなるほど、安全面への配慮にやや欠けたメンテナンスが実</p>	<p>(回答) 健康診断業務は自由診療であり、価格競争が可能であること、本件の予定価格が法令上随意契約が可能とされている基準額を超えていたこと、参考見積を提出した県内の業者のみならず、県外からも入札への参加は可能であることなどから、競争性を確保するために一般競争入札に付することとしたものである。</p> <p>(回答) 他の入札業者の入札金額を見ると、予定価格の設定が適切でなかったとは必ずしも言えず、むしろ落札業者側の企業努力によるものが大きな要因と思</p>

質 問 ・ 意 見 等	回 答 等
<p>施されるおそれがあると思うが、安全性の担保についてはどのようにしているのか。</p> <p>4 「北九州自立更生促進センター調理給食業務契約契約」 契約金額 6,758,115円 支出負担行為担当官 九州地方更生保護委員会委員長 (質問) 落札率がかなり高いが、予定価格の設定が適切であったということか。</p> <p>5 「福岡県更生保護就労支援事業委託契約」 契約金額 10,999,000円 支出負担行為担当官 九州地方更生保護委員会委員長 (質問) 企画競争を実施しているとのことであるが、予定価格の設定はどのようにしているのか。</p>	<p>われる。</p> <p>また、安全性に関しては、落札業者が実績として申告した取引先に、履行状況を聴取するなどして調査・確認を実施している。</p> <p>(回答) 予定価格は複数業者から参考見積を徴して積算している。主に食材費、調理員等の人件費であって、落札者以外の3者の応札額はいずれも予定価格を超えており、結果として、予定価格に近い落札となったもの。競争性が働いた適切な入札が行われたものと考えている。</p> <p>(回答) 本年度が初年度の契約であり、予定価格は予算額と同額とした。</p>

質 問 ・ 意 見 等	回 答 等
<p>6 「翻訳業務委託」 契約金額 1, 1 1 8, 2 5 0 円 支出負担行為担当官 入国者収容所東日本入国管理センター所長 (質問) 落札率がかなり低いが、予定価格の設定が適切でなかったのではないか。</p> <p>7 「東京入国管理局被収容者用処方箋に基づく医薬品の購入」 契約金額 1 7, 4 5 2, 2 6 0 円 支出負担行為担当官 東京入国管理局長 (質問) 応札業者が1者で落札率も高率となっているが、医薬品の購入ということで特殊な事情があるのか。また、予定価格の設定が適切ではないのではないか。</p>	<p>(回答) 他の入札業者の入札金額を見ると、昨年度と同程度の落札率の者が複数ある中で本件落札者に近い低落札率も複数あることから、予定価格の設定が適切でなかったとは必ずしも言えず、むしろ落札業者側の企業努力によるものが大きな要因と思われる。</p> <p>(回答) 誤投薬を防止するため収容ブロックごと確実に医薬品を仕分け、決まった時間に薬品を納品する必要があり、一般的な薬局窓口に比べ手間が多くかかり、人手不足等の理由から過去に複数者あった応札者が年々減少し、今回1者となったものである。 予定価格については、過去の契約実績を加味し積算するなど、適切に設定している。</p>